



都祁地域学校規模適正化検討協議会ニュース



第4号

平成 27 年 8 月
教育政策課

第4回都祁地域学校規模適正化検討協議会が8月4日(火)に開催されました。



統合再編小学校の場所を都祁小学校に決定させていただきました

第3回の協議会で、ご意見をいただいております統合場所につきましては、7月27日に、4地域の学校規模適正化検討協議会長にお集まりいただき、市教委事務局、市長部局各担当から、統合再編小学校の場所を都祁小学校の敷地とするという市の方針について、ご報告させていただきました。今回の協議会では、委員の皆さまに、市教委から統合場所に係る説明をさせていただきました。

統合場所を決めるにあたりましては、各地域の皆さまのご意見を参考にしながら、市の各部門関係局と話し合い、最終的には教育的な見地から、総合的に判断させていただいております。一番に考えさせていただきましたのは、中長期的に見た学校の在り方です。統合再編しましても、統合小学校が単学級になっていくことが推計上わかっており、都祁中学校も将来、単学級に向かっていきます。そういった児童数減少の中で、メンバーは同じでも環境の変化を与えることで集団の変化が期待できるため、小学校と中学校の生活を分けた方が良いと判断しました。また、既存の施設を活用できることから、都祁小学校は敷地的に余裕があり、児童数が現都祁小児童より増加し教室数が増えても、落ち着いて小学校の学習を進めていく環境の維持ができます。さらに、スクールバスの転回場所などで利用できる余地もあり、安全面の確保もできます。施設の耐久年数においても、都祁中学校が改築済みであることから、都祁小学校を改修・整備すれば、それぞれの施設の継続使用が可能です。総合的に、勘案して、都祁小学校を統合校場所とさせていただきました。4つの小学校の児童が集まることで、より良い環境を創り、互いに切磋琢磨することにより、互いに伸ばしあえる毎日が過ごせる学校づくりをすすめていきます。

都祁統合再編校舎大規模改修事業打合せ会について

本協議会とは別に、4地域から、地域住民代表・保護者代表・学校関係者代表やその他関係の皆様方にお集まりいただき、都祁統合再編校舎大規模改修事業打合せ会を開催してまいりたいと考えております。教育委員会事務局だけでなく営繕課等、市の専門職員も交えながら、どのような校舎、学校施設にしていくなか皆様からのご意見をお伺いする予定です。9月中に2回の打合せ会の開催を予定しており、皆さまからのご意見を設計に反映させ、より良い学校づくりをすすめさせていただきたいと考えております。都祁地域からは、吉井靖雄様（協議会会長）、大西延昌様（協議会副会長、都祁地区自治連合会長、都祁白石町自治会長、都祁小学校学校評議員）、岡村政次様（協議会副会長、都祁針町自治会長、都祁小学校学校評議員）、吉田千秋様（都祁小学校PTA会長、都祁小学校学校評議員）、木村勇様（都祁小学校校長）の5名の方が代表として、校舎打合せ会に出席していただくことになりました。





・校舎のビジョンの具体を示してほしい。

→今、考えておりますのは、校舎は教室数を増やす必要があること、さらに、異学年の交流スペースや地域の方が活用できるコミュニティールーム、内装を木の雰囲気にするなどです。ただ、自治体だけで建設費用を出しているわけではなく、国の補助が必要です。その中で建築となりますと、当然ある一定の基準があり、学校の施設は決まりますので、実現の可否はあるかと思えます。校舎打合せ会で、建築設計に係るご意見をいただけたらと考えています。

・校舎の大規模改修はチャンスである。打合せ会で成功・失敗の事例を示してほしい。

→様々な事例がありますので、打合せ会でお示しいたしますが、成功・失敗というのは、何を持って言うのか難しいかと思えます。打合せ会では写真などを使い、他の事例を紹介したいと思えます。

・教育委員会だけでは答えられないこともある。他の課も校舎打合せ会には入ってほしい。

→7月27日の4協議会会長にお集まりいただいたときも、総合政策課、営繕課など同席しています。校舎打合せ会には営繕課に入ってもらおう予定にしています。

・児童数が増えるが現況の運動場や体育館の広さで対応できるのか。

→他の小学校と比較して、面積的には問題はありません。

・朝は学校の前の道路は交通量が多いが、スクールバスが入ると学校の前の道はどうなるのか。不便になってもと思うが、周辺の道路のことを総合的に考えてもらいたい。

→通学手段の安全のことは今までの統合再編でも一番に取り上げられる課題でありますので、スクールバスのことを含めて検討いたします。スクールバスはバックをしないことが原則であり、バスの転回スペースを作り、安全性を確保させていただきたいと考えております。また、道路のことは、実現の可否はあるかと思えますが、最善を考えて、庁内でも連携を取らせていただきます。

・本などの備品はどうなるのか。

→リストアップして、ご意見を伺いながら調整いたします。4小学校の物を全て1つの小学校に持ってくるということはありません。古く使わないものは、この際、破棄するなど整理が必要になります。これまでの統合再編でも、他の場所に持っていくケースもありました。

・校名はどうなるのか。

→校名は4地域同時期に協議させていただきたいと思えます。ただ、これまでのケースを参考にさせていただいた一定のルールがある中で、皆さんの賛同を得て、すすめてさせていただきたいと考えております。

<吉井会長から>

・校舎打合せ会は1回目が9月上旬の予定でありますので、自治会、PTA、学校、それぞれで校舎についての意見をまとめていただいて、打合せ会に出席していただけたらと思えます。



第5回学校規模適正化検討協議会及び都祁統合再編校舎大規模改修事業打合せ会(仮称)の開催日時については、改めて後日お知らせをさせていただきます。